

第34回全国健康福祉祭

神奈川・横浜・川崎・相模原 大会

～ねんりんピックかながわ2022～

東京都の
シニア代表279名が
健闘しました!

昭和63年から開催されている全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)は、60歳以上のシニアが出場できる全国大会です。第34回を数える今年は、令和4年11月12日(土曜日)から同月15日(火曜日)まで、神奈川県内の26市町で開催され、選手や監督ら約1万人が参加し、テニスやマラソン、サッカー、囲碁等32種目で熱戦が繰り広げられました。

東京都からは、第26回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO(令和3年10月から11月まで実施)の上位入賞者及び各種目団体主催の選考会上位入賞者等から合計27種目279名の選手による選手団を結成し、出場しました。

総合開会式は三笠宮 彬子さま御臨席のもと、横浜アリーナ(横浜市)において執り行われました。入場行進では、沖縄県を先頭に、それぞれの魅力をアピールしながら、東京都選手団は狛 雅章旗手(ゲートボール)を先頭に力強く行進しました。開会宣言に続き、メインアトラクションでは、「青春・第二章～昭和・平成・令和そして未来～」と題し、県内の学生や劇団等が出演して創作パフォーマンスや様々な年代の音楽が披露されたほか、神奈川県出身の歌手、河村隆一さん作詞作曲の歌で花を添え、観客は魅了されました。

東京都代表の選手は12日から始まった交流大会で、全国の仲間と切磋琢磨し、日頃の練習成果を思う存分発揮され、心に残る交流を行いました。その中で見事優勝の栄冠を手にしたのは、団体戦ではサッカーA・Bチーム、将棋Aチーム、個人戦ではマラソンの谷 真美選手、深澤 智保恵選手、水泳の阿部 辰夫選手です。準優勝に輝いたのは、団体戦では水泳(100m混合フリーリレー-280歳以下)、インディアカ、個人戦ではマラソンの磯間 浩幸選手、水泳の坂田 一晃選手、吉原 一彦選手、石原 なおみ選手、笠井 孝子選手、ターゲット・バードゴルフの福嶋 孝選手、健康マージャンの田川 弘貴選手です。第3位に輝いたのは団体戦ではゲートボール(東くるめ)、パウンドテニス、個人戦では水泳の笠原 広選手、笠井 孝子選手、ターゲット・バードゴルフでは山田 繁男選手、将棋では東海林 ひろし選手となります。東京都選手団はその他数多くの上位入賞を果たし、大健闘いたしました。

なお、次回、ねんりんピック愛顔のえひめ2023(令和5年10月28日から31日まで)には、第27回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO(令和4年10月から11月まで実施)の上位入賞者などが出場を予定しています。

ねんりんピック体験記! たくさんの方からのご寄稿、ありがとうございました。

囲碁Bチーム 橋本 清さん

「ねんりんピックかながわ2022」に東京都6人の囲碁の選手に入り参加させていただきました。11月12日、「横浜アリーナ」での開会式は、昭和の戦後生まれの私にとって、歴史の重みが、感動を持って、振り返らせていただきました。榊原都恵さん、田崎日加里さんの司会も、会場全体をあったかく、なごみをかもしだしていただきました。トワ・エ・モワさんの歌声、草笛光子さんのすがすがしき、たいこの力強い響きは「全国健康福祉祭」の願いを引き出していただいたことを受け取りました。大会は「勝ち負け」ではなく、交流して、元気を確かめ合うことが大切なんだなあ…。感動の開会式を終え、囲碁と吹矢の会場の平塚市へ、手配されたバスにゆられました。コロナ下、旅をしなかった時間を取り返したかのような楽しい時間を味わわせていただき旅館に着き、夕食を取りながら、和み合いになりました。13日、14日が手合い日で、私のBチームは2勝2敗、Aチームが3勝1敗で、21位と9位になりました。コロナ下で、囲碁も真近な対局は出来ていない中で、ととてもすてきな時間でした。誠に、誠にありがとうございました。

テニス 中村 秀樹さん シニアの青春の鼓動よ、再び～テニス人生はさらに続く～

「やった!一緒に出られるぞ!」東京都Aチーム選手通知書が届いた。仲間の女子ダブルスの新井/下津ペアと八木原/中村ペアが予選突破して同じ団体戦チームになったのだ。そして結団式で秋山/永山ペアと顔合わせしAチームが誕生した。チーム6人が意気投合した。まずは「青春!再び」の開会式の幕開けだ。「忘れていた感動に今この瞬間に出会った。目頭が熱くなった」と八木原は感激した。当事者しか味わえないシーンだ。その夜仲間と青春の思い出を語り合った。若さをもたらした。さあ翌日のテニスに集中だ。1日目は4チームのリーグ団体戦(男子ダブルス2組と女子ダブルス1組)。愛媛県、大阪府、富山県と対戦だ。4ゲーム先取。緊張する。第1試合は秋山/永山ペア。永山のリーダー力がメンバーを鼓舞した。高齢者表彰の秋山は円熟のボール回しで10才も若いペアを翻弄した。次は女子ダブルスだ。新井が話す。「普段通りと言い聞かせた。ペアの息はピッタリで波に乗った。」勝利。笑顔がはじけた。その勢いで初戦は3ペアが勝利した。ところが次戦は油断もあり敗北。すると4チームが1勝1敗で最終戦へ。最後の相手は富山県。「相手に粘られタイブレーク突入。次の男子ダブルスへお願い」と下津は襷をつないだ。3本目の男子ダブルス八木原/中村が勝てば1位に。劣勢から接戦へ。1ポイントが遠い。力尽きた。結果は富山県が1位。我々が3位。ノースサイドになって富山チームから「もう一度対戦しましょう。富山県に来て下さい。」と。これが交流であり、人の繋がりが。悔しさから開放された。ありがとうねんりんピック。そして支えてくれた関係者に感謝です。(※文中敬称略)



前列右端が中村さん

東京都ダンススポーツ 阪田 きよこさん 5回目のねんりんピック

6月頃東京都ダンススポーツ連盟より、ねんりんピック出場の連絡がありました。まさかこの年で。とびっくりしましたが、16年前に出場した静岡大会で優勝し楽しかったことを思い出して、もう1度がんばってみようと思いました。体調管理や体力をつけるようトレーニングをし大会当日を迎えました。ところが開会式で何と90才と87才で私達が最高齢者に選ばれ表彰されました。もう感激です!がんばって参加してよかったです。50才頃より健康のため2人でダンスを始め5年後に競技ダンスが私達の生きがいとなり長く続けてきたおかげで、このすばらしい賞がいただけたと思います。団体戦では緊張しましたがチームの皆さんにやさしく声をかけて頂き自分達の今出来る精一杯の演技を楽しく踊ることができました。神奈川県新聞にも「最高齢者の阪田ペアが培ったテクニクで踊り切った!」と書いてくれました。ねんりんピックは私達高齢者にとってもありがたい大会です。60才以上、また私達のように90才になっても趣味がスポーツとして目標になり、この年になっても長く続けることが出来ました。コロナ禍の中、私達は精神的にも肉体的にも落ち込んでいましたが、このねんりんピックのお蔭でふたたび人生の生きがいを持つことが出来うれしく思っています。開催のお世話を下さった皆様に感謝しています。



マラソン 二宮 定則さん

ねんりんピックのマラソン大会は2回目、前回は和歌山県でした。災難は続くもので前回は大会2日前に転倒して足と腕の擦過傷して参加まさかの2位。今回は大会1ヶ月半前に腸腰筋を痛めて2週間走れなくなり辞退も考えましたが大会20日前にジョギングができる様になり参加を決意しました。場所は山北町の丹沢湖、アップダウンが激しく腰が重く辛くて我慢して走るしかありませんでした。ですから自然豊かな綺麗な紅葉をみる余裕はありませんでした。なんとかゴールして8位入賞に驚き、そしてゴール後に和歌山県大会で優勝した仙台の志田さんが挨拶に来てくれて感動しました。そしてチームラン東京の仲間と出会え絆を深め参加してよかったと思っています。

バウンドテニス 小松平 茂さん

新横浜駅から横浜アリーナまで揃いのユニフォーム、帽子を着用して長蛇の列。全国から集まる人流のすごさに気がひきました。開会式が始まり、はつらつとした入場行進、黒岩神奈川県知事の挨拶、司会進行のもと、スムーズに流れる数々のアトラクションの演出の素晴らしいに気持ちの高揚を抑えきれない、感動をしました。車両基地から、競技団体別、バス何十台もの移動も完璧でした。私のバウンドテニス、開会式では、80才以上の方が10名、最高齢85才のプレーヤー選手に表彰がありました。まさに、ねんりんピックの意義、健康で長生きのモデルのような方々です。元気で笑顔と一緒にプレー出来た事が感動でした。自分の目標でもあります。

スポーツウェルネス吹矢 添野 敏彦さん

スポーツウェルネス吹矢競技にとって、第一回目のねんりんピックかながわ2022に参加出来非常に良かったです。当初、2019年岐阜大会での参加を予定していましたが、新型コロナウイルスにより岐阜大会が中止となり3年越しの大会実現となりました。東京都代表選手による説明会、結団式で多くの種目、たくさんの参加者がいることを感じました。ねんりんピックかながわ2022総合開会式では、皇室、国会議員、知事、市長、芸能人を見る事が出来、楽しい雰囲気味わうことが出来ました。東京都代表として男子3名、女子3名の6人での参加でした。競技では、女子団体4位入賞、男子団体10位となりました。個人的には、個人賞4位入賞表彰を頂きました。ねんりんピックでは、団体行動のため、今回知り合う事が出来たメンバーとの交流を持つことが出来ました。これからもねんりんピックを広めていきたいと思っています。



水泳 近藤 志津世さん

水泳選手東京代表として初めてねんりんピックに参加しました。3年ぶりの開催、一万人以上参加した開会式では、神奈川県出身の著名人が次々現れ、オリンピックのような大々的なセレモニーに感動し「長寿スマイル100歳」のスローガン通り、いくつになってもお元気ではつらつとした出演者を見るにつけ、自分も元気で長生きしてずっと水泳を続けたいと心新たにしました。そして翌日から相模原で行われた二日間の水泳大会、ずらっと並んだ相模原のスタッフさんたちの気持ちの良い歓迎、プールも泳ぎやすく、東京チーム8人、次々とメダリストに!私は個人種目では4位と5位でメダルに届きませんでしたが、仕事を休んで来ている以上、手ぶらで帰るわけにはいかないと、最後の混合フリーリレーで奮起してついに銀メダルを獲得。仲間も自分のことのように喜んでくれ、最高の思い出となりました。



弓道 淵 すす子さん

初めてのねんりんピックに参加させていただきました。2020年岐阜大会に参加の予定がコロナ禍の影響で2021年に延期になったものの中止となりました。今回の2022年ねんりんピックかながわ大会に参加させていただく事が出来て感謝と喜びでいっぱいでした。競技は、緊張で体が固くなってしまいましたが、チームの皆様のと支えをいただき予選を通過することが出来た事は最高の喜びでした。素晴らしい仲間恵まれました。ありがとうございました。これからも稽古に励みチャンスがあれば、またねんりんピックに参加出来る様に努めて行きたいと願っております。ありがとうございました。

第34回全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会 (ねんりんピックかながわ2022)東京都選手団成績一覧

次年度以降の「ねんりんピック」開催予定
 ●2023年 第35回 愛媛県
 ●2024年 第36回 鳥取県

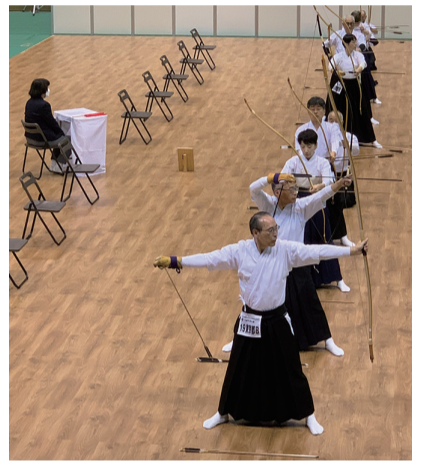
種目	チーム名	成績(出場区分)	選手氏名等(敬称略)
卓球	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
テニス	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
	-	-	高齢者賞 優秀賞(3位グループ)
ソフトテニス	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
ソフトボール	シニア八王子クラブ	団体戦	ご健闘いただきました
	江戸川ソフトボールクラブ	団体戦	ご健闘いただきました
ゲートボール	足立ドリーム	団体戦	ご健闘いただきました
	東くるめ	団体戦	3位
	ブルースカイ世田谷	団体戦	ご健闘いただきました
	杉並サンデー	団体戦	ご健闘いただきました
	-	-	藤沢市特別表彰
ペタンク	そめいよしの	団体戦	ご健闘いただきました
	ピックブルー	団体戦	ご健闘いただきました
ゴルフ	チームTOKYO	団体戦	優秀賞
		個人戦	優秀賞(65~69歳)
マラソン	東京都	個人戦	優秀賞(60~64歳)
		個人戦	優秀賞(5位 10km男子 70歳以上)
		個人戦	優秀賞(8位 3km男子 70歳以上)
		個人戦	優秀賞(8位 3km男子 60~69歳)
		個人戦	準優勝(10km男子 60~69歳)
		個人戦	優勝(5km女子 60~69歳)
弓道	東京都A	団体戦	優秀賞
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
剣道	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
水泳	東京都	個人戦	3位(50m背泳ぎ 男子60~64歳)
		個人戦	3位(50m平泳ぎ 女子60~64歳)
		個人戦	優勝(50m平泳ぎ 男子60~64歳)
		個人戦	2位(50mバタフライ 男子60~64歳)
		個人戦	2位(50m自由形 女子60~64歳)
		個人戦	2位(50m自由形 男子65~69歳)
		個人戦	2位(25m自由形 女子60~64歳)
		個人戦	2位(25m自由形 男子65~69歳)
		個人戦	2位(25mバタフライ 男子60~64歳)
		個人戦	3位(25m背泳ぎ 男子60~64歳)
		個人戦	2位(25m平泳ぎ 女子60~64歳)
		個人戦	優勝(25m平泳ぎ 男子60~64歳)
		団体戦	2位(100m混合フリーリレー 280歳以下)
グラウンド・ゴルフ	東京都A	個人戦	ご健闘いただきました
	東京都B	個人戦	6位
ラグビーフットボール	ねんりん東京倶楽部	団体戦	ご健闘いただきました
サッカー	東京都Aチーム	団体戦	優勝(Nブロック)
	東京都Bチーム	団体戦	横浜市特別賞 優勝(Fブロック)
ソフトバレーボール	ZEAL	団体戦	ご健闘いただきました
なぎなた	東京都	団体戦	優秀賞(5位ベスト8 演技競技)
		団体戦	優秀賞(5位ベスト8 試合競技)
		個人戦	優秀賞(文交試合 第一試合場)
ウォークラリー	東京下町小松菜チーム	団体戦	ご健闘いただきました
太極拳	チーム武蔵野	団体戦	ご健闘いただきました
ターゲット・バードゴルフ	羽根つきクラブ	個人戦	準優勝(男子グランドシニア)
		個人戦	3位(男子シニア)
バウンドテニス	ミライズ東京	団体戦	優秀賞(3位グループ 団体ダブルス戦)
		個人戦	3位(チーム別対抗BTラリー戦)
ダンススポーツ	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
		個人戦	ご健闘いただきました
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
		個人戦	ご健闘いただきました
インディアカ	CIAO!	団体戦	最高齢者賞
		個人戦	最高齢者賞
スポーツウエルネス吹矢	東京都Aチーム	団体戦	準優勝(女子の部)
	東京都Bチーム	個人戦	優秀賞(4位・男子の部)
サーフィン(ロングボード)	東京都	個人戦	優秀賞(4位・女子の部)
		個人戦	ご健闘いただきました
サーフィン(ショートボード)	東京都	個人戦	ご健闘いただきました
囲碁	東京A	団体戦	優秀賞
		個人戦	優秀賞(えのしまブロック)
	東京B	個人戦	優秀賞(はっけいしまブロック)
		個人戦	ご健闘いただきました
将棋	東京チームA	団体戦	優勝
	東京チームB	個人戦	3位(イブロック)
健康マージャン	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
	東京都B	個人戦	準優勝(鮎ブロック)



総合開会式



マラソン



弓道



ゲートボール



ゴルフ



ソフトボール



ソフトテニス

今大会 優勝:7 準優勝(第2位):12 第3位:7 優秀賞:20 最高齢者賞:2人 高齢者賞:1人
 ※前回大会 優勝:2 準優勝:4 第3位:6 優秀賞:14 高齢者賞:1人

※個人戦その他個人の表彰者のみ氏名を掲載
 ※年齢は令和5年4月1日時点の満年齢